

「日本介護福祉士会創立 30 周年に寄せて」

社会福祉法人福利厚生センター 理事長

藤原 禎一



公益社団法人日本介護福祉士会が創立 30 周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。1994 年 2 月の創立以来、介護福祉士の職業倫理と専門性の確立、資質と社会的地位の向上に取り組まれ、国民の福祉の増進に多大の貢献をされていることに対し深く敬意を表します。

福利厚生センターは福祉人材確保法を受けて 1994 年 1 月に設立、4 月に大臣指定を受けて、社会福祉事業等に従事される方々の福利厚生の事業を行っています。貴会とほぼ同じ年月を過ごすとともに、貴会のご代表には評議員や理事に就任いただき大変お世話になっております。

1993 年の福祉人材確保指針（厚生省告示）は、専門的知識・技術と豊かな人間性を備えた資質の高い人材の養成、魅力ある職場づくりの推進による人材確保、これらによる国民のニーズへの対応の 3 点を目標に掲げています。2007 年の新指針で内容が深められ、貴会は、キャリアパス形成のための研修や地域福祉の推進など、介護人材の育成・確保に向けて中核的な役割を果たしてこられました。私どもは福利厚生分野を担当していますが、近年はこの分野でも「ワーク・エンゲイジメント」（仕事に関連する心理状態として、活力、熱意、没頭の 3 つが揃った状態）を高めることの重要性が言われ、人材の育成と確保に関する取組はより一体的になっていると感じます。今後とも貴会との関係を大切にさせていただきながら、事業の向上に努力してまいります。

最後に、貴会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。